

みむろ

第146号

千種小学校

R7.6.13

地域とのつながり

PTA会長

深緑の折、皆様におかれましてはますますのご清祥のことと存じます。

平素は、千種小学校PTA活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年も、元気な新入生九名を迎え、六十七名で新年度が始まりました。

五月二日に実施されました歓迎遠足は、残念ながら雨となりましたが、新一年生を楽しませようと工夫を凝らし室内で遊ぶことができたと思っています。

参観日・オープンスクールでは多くの保護者の方にご来校いただき、教室での子どもたちの真剣な表情や、楽しそうに学ぶ様子をご覧いただけたことと思います。子どもたちにとって、家族や地域の方が見守ってくれているという実感は、大きな励みになっているはずです。

これからも、たくさんの方の学校行事や地域行事が行われます。子どもたちの笑顔のために、多くの方が力を尽くしてくださっています。そのお一人おひとりの温かい思いが、学校の力となり、地域の力となっていることを実感しております。

これからも子どもたちが安心してのびのびと学び、育っていける環境を作れるよう「みんなで作る、みんなの学校」

をめざして、活動してまいりたいと思っております。今後とも変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

プログラミング的思考の育成をめざして

ICT教育担当 小林博紀

先日、五年生の図工科でICT端末を使ったコマ送りアニメーションの学習をしました。私の小学生の時の学習内容の大きな違いに、時代の流れを感じました。

私が小学生の時には、学校にコンピュータ教室があり、一年間に数回ほどパソコンをさわれる程度でした。そこから数十年が経ち、令和になってから学校のICT環境が大きく変わりました。一人一台ICT端末が配布されたことでコンピュータ教室がなくなり、各教室でいつでも自分のパソコンを使えるようになりました。授業でも、ICTを活用した学習が組み立てられるようになってきました。そして、二〇二〇年度から小学校でプログラミング教育が必修化され、主に高学年の算数や理科などで取り扱うようになりました。

小学校におけるプログラミング教育のねらいは、大まかに言って「プログラミング的思考」を育むことです。プログラミング的思考とは、「自分が意図する一連の活動を実

現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたいのか、記号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力」と説明されています。（「小学校プログラミング教育の手引き」より）つまり、プログラミング的思考とは、「コンピュータのように、物事を論理的に、順序立てて、効率よく考える力」なのです。

このプログラミング的思考ですが、実は学校生活や家庭生活でとても役立つ力です。たとえば、朝の準備を効率よく進める手順を考えたり、おもちゃの組み立てで説明書を読み解いたり、友達とのトラブルの原因を探して解決策を見つけたたりする際にこの力が発揮されます。

では、どのようにこの力をつけていくかですが、自ら意図する動きや目的を実現するために「試行錯誤」することが重要だと考えます。

話が始めに戻りますが、今回の五年生の図工科でも児童たちが自分の思い描くアニメーションにするためには、まず写真を撮ってコマ送りで流してみる。思い通りに行かない場合、原因を考え、写真を撮り直す。という過程を何度も繰り返しました。そうして試行錯誤して、できあがった作品には満足感や達成感を得ることができました。

学校では試行錯誤をする場面が多々あります。ICT端末を使った授業のみならず、日常生活でも試行錯誤し、発達段階に応じてプログラミング的思考を育んでいきたいと考えております。

今後の主な予定

【六月】
十八日（水）移動図書館
十九日（木）放課後チャレンジ
二十日（金）読み聞かせ
PTA本部役員会
クラブ活動
プール開き
千種高校文化祭
情報モラル講座（午前）

二十一日（土）
二十三日（月）
二十五日（水）市教育委員会学校訪問
二十六日（木）県警音楽隊演奏会
放課後チャレンジ
読み聞かせ
歯科指導（二・五年生）

二十七日（金）
【七月】
三日（木）読み聞かせ
PTA授業参観
心肺蘇生法講習会
自治会別懇談会
引渡訓練
読み聞かせ
給食最終日
移動図書館
第一学期終業式
個別面談
個別面談
二十三日（水）

【八月】
三日（日）小中合同リサイクル活動

六月の生活目標

マナーを守って

楽しく食べよう

★6月は全国食育月間です。



ちゅうがくせいとだんすをしたよ

一ねん

たいいくで だんすをして、はずかしかったけど、じょうずにできて うれしかったです。ちゅうがくせいは、たつときとすわるときに、「いち、に、さん」と、こえをだすので、びっくりしました。さんすうで、びんごをして、かあちゃん「よん」といったときに、いっしょにびんごになってすごいいとおもいました。

いちばんがんばったのは、だんすで かあちゃんちゅうがくせいのおねえちゃんたちといっしょにおどれて うれしかったです。



オープンスクール

二年

オープンスクールで、中学生といっしょにリズムあそびをして、たのしかったです。中学生がやさしくおしえてくれたり、校かをうたったり、いろんなことをしました。むずかしいけど、がんばりました。

図工のじかんでは、とぶおもちゃをつくりました。おかあさんとおとうさんが見に来て、きんちようしたけど、きてくれてうれしかったです。わゴムとコップをつかって、ネコロケットが二こできて、うれしかったです。

オープンスクール

二年

土よう日に、オープンスクールがありました。音がくときょうかんを、中学生とすごしました。

音がくでは、はんでいゝんな字でできることをばつくりしました。リズムで言うのは、むずかしいけど、たのしかったです。むずかしいけど、たのしかったです。むずかしいけど、たのしかったです。

図工は、とぶおもちゃをつくりました。とぶおもちゃをばつくりすることができたので、よかったです。もつとたくさんつくってみたいです。

はじめてのたんきゅう活動

三年

金曜日の五・六時間目にたんきゅう活動がありました。はじめる前にみんなと先生たちと十六こつくえを運んでなりました。わたしはマツキをつくえにならべるさきようとう、ようじようテープを切つてならべるさきようとうをしました。そのあと、中・高生がきてせつめいと流れを聞ききました。

アイスブレイクがはじまりました。わたしは、はずかしくてずっと人をさけて歩いていたらけい人と出合つてしまいました。そしてじやんけんて負けてしまいました。

きゅうけいしたあとはマシユマロチャレンジです。パスタとテープとひもでタワーを作りました。作つていゝとタワーがたおれまじりました。けれど、みんなでくふうしてなんとか直せました。くずしたくないので、まわりのチームがくずれるまでまつさくせんにしました。少しまつていゝと高くしようとしたチームたちのタワーがくずれていきました。さいしゅうてきに七チームのタワーがたおれました。

けつ発表でわたしのチームはざんねんだけど六位でした。一位から三位まではマシユマロがもらえまじりました。小学生はがんばつていたというこでぜんいんマシユマロをもらえ、三つ食べられました。自分なりに今日はがんばつたと思ひます。

小中合同茶つみ体験

四年

五月十二日に小中合同茶つみ体験をしました。始めに、お金を使わずにお茶を作るやり方を教へてもらひました。火をおこす道具の火ふき竹やなべなどの名前を教へてもらひました。

その後、お茶の葉っぱをつみました。つむのは楽しかったですが、火をつけてなべでいゝのはとても大変でした。いゝた後、もみこみをしました。もみこんだ後、手がお茶のにおひになりました。わたしは、なげ手ににおひがついたのか、とてもふしぎだと思ひまじりました。

お茶のできあがりがとても楽しみです。まじできたならやりたひと思ひます。

小中合同茶つみ体験

四年

小中合同の茶つみ体験がありました。体験の始めはお茶の葉っぱをつみまじりました。「お茶の葉をつむ時は、黄緑色の葉をつむといゝよ。」

と言われて、つんでみるとめちやくちや集められたのでうれしかったです。中学生といっしょにいゝつめたので楽しかったです。

ほかに、つんだ葉っぱをなべでいゝりました。手でまぜまじりました。でも、まぜていたらどんどん手があつくなつてきたので、手ぶくろをしてまぜまじりました。

わたしはみんなとお茶つみを楽しくできたのでいい体験ができたと思ひまじりました。またやりたひと思ひまじります。

初めての田植え

五年

小中高合同で田植えをしました。まず、田住先生にやり方を聞きまじりました。苗は二・五本ずつ田に同じかんかくで植え、苗の三分の一を田の中に植えるといゝよりはさつという感じだと教へてもらひました。

かんたんだと思ひていたけど、田の中に入ると、同じ所にいるだけで、足がうまつていつてぬけなかつたり、苗がうまうまさらなかつたり、いゝろいろたいへんでした。でも、やるにつれて植えることになつてきて、いゝどうが始めよりかは速くできるよになつてまじりました。

中学生、高校生になつて、またできるのがとても楽しきです。むずかしかったけど、今ではとても楽しかったと思ひまじります。

中学生、高校生の人たちとも会話ができて、少しは仲良くなれたと思ひまじります。

秋には、自分たちが育てた米を収かくするのが楽しきです。



小中高合同地域清掃活動

六年

五月三十日金曜日に小中高合同地域清掃活動がありました。

まずはじめに開会式がありました。開会式では、はじめの言葉、地域推進委員さんの紹介、班の自己紹介がありました。私は、D班でした。一人ずつ自己紹介をしました。D班の担当は鳥居先生でした。自己紹介が終わると、必要な道具を持つて出発しました。千種小の周りのカーブミラーを磨きました。一カ所目のカーブミラーは高い所にあつたので高校生がやつてくれました。二カ所目は、私がすることになりました。

軽トラの上にきや立を乗せて、その上に登りました。はじめは少し心配でこわかつたけど下でしつかりと中学生、高校生がきや立を持つてくれていたので安心しました。あまり掃除をすることのないカーブミラーだから、くもの巣やよごれがついていました。

「私は、これをきれいにするときつと運転手の人や運転しやすくなるだろうな。」と思ひました。ゴミを拾ひながら、次のところへ行きました。小さなすき間にたばこなどのゴミがたくさんありました。三カ所目のカーブミラーは、ペアの六年生が磨いてくれました。くもの巣は、高校生がほうきで取つてくれました。全部のカーブミラーが磨き終わるとC班のゴミ拾ひのお手伝いをしました。そこにはすくたくさんのゴミが捨ててありました。私も火ばしでたくさんのゴミを拾ひました。ゴミを拾ひ終わった後、とても気持ちよくなりまじりました。

その後、ええとこ広場で少し休けいをしました。休けいが終わると、学校へもどりまじりました。最後に、運動場で開会式をしました。私は、このカーブミラー磨きをして、とてもよかつたなと思ひました。千種のゴミもなくなつてカーブミラーもきれいにして千種の人も喜ぶだろうと思ひました。私は、これからきれいな千種を作つていきたいと思ひました。

